

御幸ぬくもり通信

みゆきめくもり
つうしん



発行

御幸地区社会福祉協議会

発行責任者

川崎 順次

発行日

令和3年8月1日

御幸地区社会福祉協議会会報

『御幸ぬくもり通信』 発行にあたり



御幸地区
社会福祉協議会
会長 川崎 順次

御幸地区の皆様お元気で過ごして
しょうか。令和の時代を迎え早3年と
なりました。令和元年暮頃から流行し
だした新型コロナウイルスの感染拡大
が今だ収束が見られない中において、
7月1日現在 石川県内で3935人
が感染。小松市でも400人の感染者
が出ています。死者数も県内で115
人の尊い命が犠牲となりました。まだ
まだ感染の収束が見えませんが皆様
も十分に気を付けていただきたいと思います。

御幸地区社会福祉協議会もこのコ
ロナ感染拡大に伴い、今年度計画しまし
た敬老会やその他事業を中止や延期を
余儀なくされています。また、各町の
いきいきサロンも休まざるを得ません
でした。しかしながら高齢者の健康維
持や見守り、介護サービスなどは待っ
たなしであります。小松市でも今は引
きこもりや8050問題などにしっか
りと取り組んでいます。御幸地区も今
そのような問題解決のため、民生委員
さんの拡充が図れないか一生懸命に取

り組んでいるところであります。

御幸地区での超高齢者と言われる75
歳以上の方は、串校下648人・日末
校下243人と増加しています。高
齢者の皆様に毎日元気で健康に長生きし
ていただくための取り組みを充実して
いきたいと思っています。

先日、千葉県八街市で小学児童5人
が死傷する悲惨な交通事故が発生しま
した。子供たちが交通事故に巻き込ま
れないように通学路の安全点検や整備
を求めていきたいと思っています。

今年も御幸地区社会福祉協議会は、
地域の皆様一人ひとりと一緒に寄り添
い福祉活動に全力で取り組んで参りま
す。御幸地区の皆さまに感謝を申し上
げ、これからもご協力ご支援をお願い
し、ご挨拶いたします。

『コロナ禍の中で』

串校下連合町内会
会長 茗荷谷 豊

御幸地区の皆様方、お元気で過ご
してはいかがでしょうか？日頃より社会福祉協
会の活動にご理解とご協力をいただき
ありがとうございます。

昨年の一月に国内で初めて確認され
た新型コロナウイルス感染症は、また
たく間に日本中に広がり、皆様方も感
染に怯え生活に支障をきたし、いろい
ろな面で心配されているのではなから

うかと思えます。ただ今年に入り、少
しずつワクチン接種が始まり、皆様方
の中にも、もう2回目の接種を終えた
方もおられるのではないかと思います。
まだまだ油断はできませんが、これか
らワクチン接種が様々な年代に広がり
希望の光が見え始め、通常の日常生活
を取り戻せる日もそう遠くはないので
はないでしょうか。

このようなかで、民生委員や主任児
童委員、地域推進委員、健脚ボランティ
アの方々には、ひとり暮らしの方の見
守りや、いきいきサロン・ミニデイを
開催していただいています。また実施
できない敬老会の代わりにお菓子の詰
合せを配付するなど、創意工夫を凝ら
し、地域の方々が安心して生活できる
ように取り組んでおられることに感謝
申し上げます。

これからも御幸地区が未来に向かっ
て、子ども達からお年寄りまでが互い
に仲良く、元気で健やかに暮らせる地
域であり続けるように皆様方と協力し
ていきます。

皆様方のご
健康とご長寿
をお祈り申し
上げます。



『笑う門には福来る』

佐美町町内会長 成田 浩

日々、社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を頂き有り難う御座います。

高齢者が増加する中、介護保険では対応できない生活支援や、社会的孤立等で深刻な社会福祉課題が顕在化してきています。その様な中、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、御幸地区社会福祉協議会でも様々な事業を断腸の思いで中止とせざるを得ない状況が続きました。

コロナウイルスは誰にとつても未曾有の事態であり、不安やストレス等と重なる一方で、改めて身近な人々との繋がりが心を安らげてくれる事を実感しました。

今年年明けに、我が町でのいきいきサロンにお邪魔をしました。感染対策も徹底した中で招かれ、サロンの皆さんと共に福笑いに挑戦させて頂きました。『笑う門には福来る』ひとりでは笑う事のない事が、サロンの皆さんと沢山の福が溢れるほど、大笑いしました。『晴れた日には、外でグラウンドゴルフしたいなあ。』等、お世話さんと和気あいあいとされ、次回のサロンを楽しみにされている姿もほのぼのと感じました。

まだまだ地域には多彩な個性が溢れ

ています。支え手・受け手として線を引きのではなく、誰もがお互いに影響を受けて暮らしています。立場や環境が異なる人達が、それぞれできる事をお互いさんで活動できる様、共助活動を推進していきたいと思えます。



まちカフェに参加して

串町 橋本 圭介

コロナ蔓延防止期間が開けた6月18日、串町会館でのお茶会「おってかあ〜」に参加させて頂きました。

横浜から実娘が住む串町に引っ越して来て二年。最初は知り合いも全くいなかったので、「おってかあ〜」に誘ってもらい、何回か参加するうちに、少しずつ顔見知りも増えました。

「おってかあ〜」では、昔懐かしい紙芝居やゲーム等、楽しませてもらっています。少し頭を使うゲームは、花の名前のビンゴゲームや漢字のゲーム等で、忘れてしまったり、思い出せなかったりの情けない笑いが、和やかに楽しい時間です。

いつも男性の参加者が少ないのですが、スタッフの方々が優しく話しかけてくれて、心遣いに感謝しています。

家に閉じこもりがちなた時世ですが、この楽しい「おってかあ〜」にこれからも毎月参加出来るように健康でありたいと思えます。



「おってかあ〜」の

これから

民生委員 尾野寺 多美子

私たち民生委員は「おってかあ〜」のお手伝いをしています。月一回「ちょつとよつていかんけ〜」そんな言葉かけをさせて頂き、実施しています。

昨年度発足して、ことし六月で計八回実施出来ました。(コロナ禍で時々中止したので)

ミニデイまちカフェとして高齢の方々を中心に来ていただいています。内容は主催者側の自由な発想で決めています。受け身型ではなくできるだけ活動できるゲームを取り入れていきます。コロナが収まれば今よりもっと何かできそうです！

また、これからの目標として「男性が気軽に参加できる場所」ということです。いろいろ話し合っているところです。将来的には、子育て中のお子さん連れを来られる場所。

こうしていろんな年代の人たちが気軽に集まって交流できる場所を目指しています。

文化祭や会合だけでなく、串町の皆さんの憩える場所、串町会館に。

昔と違って今は、三世代同居という家庭は珍しくなりました。世代間の交流が少なくなっています。そのかけはしの一つの場所になっていければ、と思いがいています。

社会福祉協議会 年間事業計画

- 五月 総会
- 六月 ひとり暮らし老人、昼食会
- 九月 敬老会 75歳以上の方々
- 十月 赤い羽根共同募金 福祉講座
- 十一月 手作り昼食会
- 十二月 歳末たすけあい運動
- 三月 お弁当の配付

民生委員・主任児童委員の皆さん、いつもお世話様です。

串町ミニデイ まちカフェ「おってかあ〜」

店長 山口康之

ある金曜日の午前9時半過ぎの串町会館の玄関ホール。「おはようございますー!」「ようこそ、さあようき。」「あら、お久しぶりやねえ。元気やった?」この日はまちカフェ「おってかあ〜」の月1回の例会。明るいつれづれと笑顔が広がる。

ミニデイ「おってかあ〜」は小松市の事業の補助も受け、町の民生委員の皆さんと健脚ボランティアの方々のご協力のもとで、現在は月1回、串町会館で開店をしています。

参加者は現在、毎回数名〜20名ほど。例会の内容は受付・検温のあと、血圧測定と開会挨拶（地区社協長）。その後は毎回スタッフが知恵を絞ったアトラクションと体操。後半は【お茶&おしゃべりタイム】で、少しお菓子をつまみながら、おいしいお茶やコーヒーとともに楽しくおしゃべりしたり、情報交換したり。アトラクションは月毎に変化を持たせ、例えば紙芝居や福笑い。またある月はビンゴゲームや漢字カードでのゲーム、マジックショーや川柳紹介などを行ってきました。

参加者の皆さんに、少し体を動かし、頭も働かせ、人とのつながりも作ることで、心と体の健康づくりのお手伝い

ができればと願いつつ、毎回スタッフも楽しみながら活動しています。

ミニデイ「おってかあ〜」では、より多くの皆さんのご参加をお待ちしております。例会は基本的に各月の第2金曜日ですが、都合により他の金曜日となる場合もあります。毎回、防災無線放送やポスターにてお知らせをしております。（参加に年齢は問いません）



小松市ミニデイ事業推進（総合型事業住民型サービス）を受け、串町でのまちカフェ開設にあたりご賛同を賜りお心を頂戴いたしました東洋電建株式会社様・(有)茗荷谷設備工業様には心より御礼申し上げます。有り難うございました。

今後とも何卒お力添えを賜ります様お願い申し上げます。



3ヶ月遅れで
ようやく開店!!

Mr. としお



民生児童委員協議会 新年事業計画

- 四月 小・中学校入学式参列
 - 六月 独居老人昼食会お世話参加
 - 九月 敬老会参加
災害時安否確認訓練
グットマナーキャンペーン
運動会参加
 - 十月 赤い羽根共同募金協力
福祉講座
 - 十一月 手作り昼食会お世話
(独居老人)
視察研修（介護施設等）
 - 十二月 歳末たすけあい運動協力
独居老人宅へ小中学生
手作りの年賀状お届け
 - 三月 小・中学校卒業式参列
弁当配付（独居老人等）
季節のお品を添えて
- この他、毎月例会を行っています。



民生委員・主任児童委員

お名前と担当地区

串町 (上中組担当)	山田 智子	
串町 (下組担当)	薬師 美智子	
串町 (東組担当)	尾野寺多美子	
串町 (南組担当)	山本 利夫	
串茶屋町担当	石山 啓介	
村松町・松崎町担当	蔵 義昭	
青路町担当	加藤 博臣	
日末町・拓米町担当	江端 茂	
佐美・浜佐美町担当	大野 和夫	
串校下 主任児童委員	北川 佳代子	
日末校下 主任児童委員	江端 富子	

みんなが笑顔になればいい。あちらからこちらから：大きな笑い声、又みんなの感謝の言葉で私達も元気が出る。
でも、これはすべての人には当てはまりません。無理はありません色々な事情の中で、色々な思いで暮らしているのですから、すべての人が、満足のいく娯婆(世の中)になればいいの。
ひとりでも多くの人達と手のぬくもりを感じあえる民生委員になるよう努力します。

地域推進委員

担当地区紹介

串町 (上中組)	西 廿九工
串町 (下組)	馬場 民子
串町 (東組)	石川 智子
串町 (南組)	清水 典子
〃	関戸 千草
〃	中村 喜巳枝
串茶屋町	山口 康之
村松町・松崎町	竹中 拓美
青路町	中村 節子
日末町・拓米町	中野 美重子
〃	小屋開地紀美子
佐美・浜佐美町	山本 外志子
〃	松原 順子
〃	松永 守栄

地域推進委員とは

地域推進委員は、各民生・児童委員とチームで活動します。
地区民生委員・児童委員協議会の組織の一員として取り扱われます。
援助を必要としている方に対しての声掛けや見守り活動が中心になります。問題を解決するという目的以外には、秘密保持の義務があります。

御幸ぬくもりアルバム



R03/3/6 お弁当訪問

感謝のお言葉
頂戴しました



R02/9/20 敬老記念品



うれしいおたよりを頂戴致しました

編集後記

4カ月遅れでようやく皆様のお手元までお届けすることが出来ましたことに安堵しています。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症が収束するどころか、強力な変異株へと化しています。ワクチン接種が進む中ですが、「マスクの着用・手指の消毒・密を避ける」等は守り続けたいと：ですね。自分の身は自分で守る！です。

今年度も計画した事業の半分も実行できない状況に心苦しく、早く皆さんと集いたい気持ちで満杯です。

何か困りごとありませんか？遠慮なく、地区社会福祉協議会にお声かけください。

これから暑さが厳しくなります。熱中症にも気遣いつつ、今夏を乗り切りましょう。

(事務局 早川明美)